

YMSの夏期講習会は

オンライン授業 と 対面授業 が選べる!



オンライン授業 自宅での受講イメージ

YMSではWEB会議ツールZoomを使った
オンライン授業を配信しています。

パソコンやスマートフォン、タブレット端末があれば、自宅にいながら授業への参加が可能です。

※ 夏期講習会申込時にオンライン授業または対面授業を選択してください。
※ オンライン授業希望者には別途受講マニュアルを配付いたします。

ご不明点はYMSまでお問い合わせください。

お申し込みのご案内

学費

事務手数料 **5,500円**(税込)

1講座 **17,160円**(教材費 税込)
1コマ90分×4日間

- 受講講座数に関わらず、事務手数料として一律5,500円(税込)を申し受けいたします。
- 10講座以上お申し込みの場合、受講料が1割引きになります。
- 各講座お申し込み後のキャンセル・返金等はできませんので、日程をよくご確認の上、お申し込みください。
- 講座変更の場合は、変更手数料とテキスト代を頂きます。ご了承ください。

申込方法

- ① 別紙の申込書に必要事項をご記入の上、ご郵送(またはFAX)いただくか、受付窓口までご持参ください。
- ② 定員確認後、「受講料のご案内」を郵送(またはFAX)いたします。受講前にお振り込みください。
- ③ ご入金確認後、「受講票」を郵送いたします。受講当日に受付窓口までご持参ください。
- ④ お申し込みいただいた各講座のテキストは、ご入金確認後、準備が整い次第郵送いたします。

この機会にぜひYMS Spireコースの学習環境を体験してください!



〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-37-14
TEL 03-3370-0410
FAX 03-3370-4030
<https://yms.ne.jp/>



YMS

夏期

講習会

2020

選択可能

オンライン授業

対面授業

Spireコース(中3生~高2生)

医学部現役合格に向かって飛躍の夏

夏休み中、弱点科目を集中的に勉強したい、部活動と両立して無理なく勉強したい...そんな中学生、高校生ならではの様々なニーズにお応えします!

日程	4限		5限		6限		7限	
	14:15~15:45		16:00~17:30		17:45~19:15		19:30~21:00	
1 タイム	7/20(月) 7/23(木)				英語	英文法・語法① (発展)	英語	英文法・語法① (標準)
					数学	2次関数	数学	複素数と方程式
2 タイム	7/27(月) 7/30(木)		化学	酸塩基反応・ 酸化還元反応	数学	三角比と図形	英語	英文法・語法② (標準)
					数学	図形と方程式	英語	英文法・語法② (発展)
3 タイム	8/3(月) 8/6(木)		化学	反応速度・ 化学平衡	英語	英文法・語法③ (発展)	英語	英文法・語法③ (標準)
					数学	場合の数	数学	平面ベクトル
4 タイム	8/10(月) 8/13(木)		生物	遺伝・遺伝子 ~ゼロから受験レベルへ~	英語	英文読解① (発展)	英語	英文読解① (標準)
			物理	力学①	数学	確率	数学	空間ベクトル
5 タイム	8/17(月) 8/20(木)		生物	医学部受験攻略演習 ~「わかるから」解ける!へ~	英語	英文読解② (発展)	英語	英文読解② (標準)
			物理	力学②	数学	整数	数学	数列

全ての講座とも、学年による区分けはしていません。英語・数学の講座の対象学年はあくまでも参考にご覧ください。学校の進度、得意不得意によって、受講講座を自由に選択できます。

Spire 英語			
講座名		タイム	内容
英文法・語法	発展 (高2生向け)	1	① 四択問題中心
		2	② 書き換え、整序問題中心
		3	③ 誤文訂正、作文問題中心
	標準 (中3・高1生向け)	1	① 動詞・時制
		2	② 準動詞
		3	③ 関係詞
英文読解	発展 (高2生向け)	4	① 空所補充問題、下線部和訳問題中心
		5	② 指示語内容説明問題、内容把握問題中心
	標準 (中3・高1生向け)	4	①、②ともに構造分析、下線部和訳問題、内容一致問題の解法
		5	

Spire 数学			
講座名		タイム	内容
2次関数 (数Ⅰ)		1	2次関数の平方完成から最大値・最小値の場合分けの手順など、これから関数として他の分野に出ても困らないように、基礎を定着させます。まだまだ、不安定なところがあると思っている人は是非受講してください。
複素数と方程式 (数Ⅱ)		1	数式の計算技術は得点を大きく左右します。勉強しているのに点が伸びないという人の原因の大半は計算力不足です。この講座では、整式の割り算をメインとした主々の計算を学び、その上で、解と係数の関係など計算の必須アイテムを修得し、4日間で得点を倍増させてください。
三角比と図形 (数Ⅰ)		2	$\sin \theta$ 、 $\cos \theta$ 、 $\tan \theta$ の計算、正弦定理・余弦定理・三角形の面積公式・内接円の半径の問題を取り扱います。図形の計量問題は苦手という人も、短期間の効率的な学習で得意分野にかえられます。「今までより一問余分に点をとる」をこの講座で体験してください。三角比の定義を確認してから講義に臨みましょう。
図形と方程式 (数Ⅱ)		2	大問での出率は数Ⅱ最大の分野であり、短期間の集中的な学習で大幅な得点力アップが望めます。この講座で扱うのは、今まで習った計算ではやりにくい、点と直線の距離の利用、円束の問題、最大値・最小値問題、領域を用いた問題などです。なぜ今までの計算ではいけないのか、この解法にした方がよいのかなど、解法の選択も考えさせます。
場合の数 (数Ⅰ)		3	大学別の「合否を分けたこの一題」で必ず多数の大学で出てくるのが「場合の数・確率」の問題です。「あの問題さえ解けていれば…」と受験生を悔しがらせる分野で、医学部でも頻出です。この分野はガラガラと長期間やっても効果はないので、確率の講座と合わせて短期間で集中的かつ効率的に学んでしっかりとものにしてください。
平面ベクトル (数Ⅱ)		3	大問による出題が多く、合否を左右する分野です。この機会に徹底的に理解・演習し、確実な得点源としてください。ベクトルは未習もしくは途中までという人にも十分対応できるよう基礎事項から導入し、入試問題レベルに引き上げます。
確率 (数Ⅰ)		4	この講座は、場合の数の講座と続いている講座です。確率の問題のうち80%は場合の数の問題で解けます。場合の数をさっさと学んだ生徒がその応用として確率の問題にあたります。高2生も是非受講してください。
空間ベクトル (数Ⅱ)		4	平面は大丈夫だけど、空間になるとちょっと…という人が例年多く見られます。平面と違って図的視覚化が難しい部分がありますが、考え方をしっかり身につければ苦手意識はなくなるはず。この講座をさっさと身に得意分野にかえてください。平面ベクトルの基礎知識さえあれば、空間は未習という人も歓迎します。
整数 (数Ⅰ)		5	最近の入試において、ますます出題比重が高まっている整数問題は、典型問題の解法を覚えることで対応できます。一度習っても忘れてしまう人が多いこの分野は、体系的にしっかり学ぶことが大切です。やれば必ず成績が上がる分野なので、未習の人も既習の人もぜひチャレンジしてください。
数列 (数Ⅱ)		5	医学部数学の頻出分野の1つです。数学Ⅲの導入、極限とも密接な関連があり、数列の攻略なくして医学部入試の成功はあり得ません。学校の進路の都合で未習の人や苦手な人は、この機会に是非数列に打ち込んでみてください。

Spire 化学			
講座名		タイム	内容
酸塩基反応・酸化還元反応		2	酸塩基反応や酸化還元反応などの、反応に関する理論を復習し、完全に理解して問題演習で使える状態にすることを目的とします。「化学基礎」の分野ですが、決して侮ってはなりません。特に、これまで「ハイレベル」を受講してきた方は「化学基礎」の内容について本試的に理解しているかチェックする機会があまりありませんでしたので、この夏に「化学基礎」を完成させることを目標にしましょう。
反応速度・化学平衡		3	内容に対して本質的で深い理解が要求される「化学」の分野です。反応速度と化学平衡を中心に学習します(状況により内容を補足します)。ここは高3生でも苦手とする分野なので、この期間でマスターして、ライバルに差をつけましょう。しっかりと取り組めば、前タームの「酸塩基反応・酸化還元反応」の理解度が各段に増していることに気付くはずですよ。

Spire 生物			
講座名		タイム	内容
遺伝・遺伝子 ～ゼロから受験レベルへ～		4	生物の中で、最も苦手とする生徒が多い分野である「遺伝・遺伝子」を攻略します。この分野を苦手とする生徒は、根幹となる基本的な考え方ができなかったり、根本的な捉え方を誤っていたりすることが非常に多いです。したがって、授業はゼロから解説し、受験レベルの問題が解けるまでに引き上げます。生物を未習のSpire生にも適した講座です。
医学部受験攻略演習 ～「わかる」から「解ける」へ～		5	医学部受験において生物で高得点を取るためには問題演習が欠かせません。生物は、知識の暗記やノート作りに時間を取られてしまい、演習量が不足しやすい科目ですが、実際に問題を解く力を身につけるためには良質な問題演習を行う必要があります。早い段階で実際の入試レベルの問題に触れることで、目標とする学力が明確になり、その後の学習に大きな差がつかます。この講座を通じて生物を得意科目にして受験で優位に立ちましょう。

Spire 物理			
講座名		タイム	内容
力学①		4	『物理基礎』の力学を中心に扱い、さらに『物理』の力学にも触れ、受験を見据えた学習を進めていきます。力学①：等加速度運動、落体の運動、力のつり合い、剛体のつり合い、運動の法則
力学②		5	力学②：仕事と力学的エネルギー、運動量と力積

Spire 医のアート			
講座名		タイム	内容
医のアート		5	「面接・小論文対策の授業」に留まらず、医師に求められる資質の向上を図っていく授業が【医のアート】です。社会情勢や医療に関する知識を身につけていくだけでなく、「医師に求められる幅広い教養と人格、協調性や奉仕の精神」を会得するための考察力・発信力を強化します。

YMS Spire コースについて

YMS Spire コースは、通常授業、講習会ともに少人数の授業を展開しています。

講師との距離が近く、質問・相談もしやすい環境です。その日の授業で分からなかったことは、その日のうちに解決できます。

<h3>Spire 夏期講習会 講習生の方には YMS専任講師による個人面談を実施!</h3>	学習、入学についての質問等、日頃の疑問を解消いただけます。その他、ご相談等、別途対応させていただくこともできますので、お気軽にお問合せください。(個人面談実施日時 は、個別に調整の上、ご連絡させていただきます)
---	--